

日本矯正歯科学会認定医委員会講演

13：40～14：10 座長 堀内 信也

認定医の取得、更新を目指す方、またその指導者へ —認定医新規・更新申請、指導医新規・更新申請制度 の理解のために—

公益社団法人日本矯正歯科学会・認定医委員会委員

奥橋 園子 先生

Sonoko Okuhashi Ph. D.



【略歴】

1984年	昭和女子大学家政学部生活科学科栄養士コース 卒業
1994年	昭和大学歯学部 卒業
1994年	福原矯正歯科研究所 研修医・福原矯正歯科クリニック 勤務医
1998年	神奈川歯科大学成長発達歯科学講座 常勤・非常勤研究生
2005年	そのこ矯正歯科 開設
2012年～ ～2019年	神奈川歯科大学高度先進医学講座矯正学分野 非常勤講師 神奈川歯科大学 特任教授 現在に至る
2018年～2019年	公益社団法人日本矯正歯科学会認定医委員会地区審査員・ラウンド テーブル委員会委員
2020年～現在	公益社団法人日本矯正歯科学会認定医委員会委員
2022年～2023年	公益社団法人日本矯正歯科学会ラウンドテーブル委員会副委員長
2024年～	公益社団法人日本矯正歯科学会医療問題健闘委員会委員
2001年	日本矯正歯科学会認定医 取得
2014年	日本矯正歯科学会臨床指導医 取得
2023年	日本歯科専門医機構認定専門医 取得
2025年	日本歯科専門医機構認定研修指導医 取得

日本矯正歯科学会における認定医制度は、矯正歯科医療の水準を維持し向上を図ることにより適切な医療を提供することを目的として1990年に創設されました。その後、定期的に認定医の審査要件や合格基準を見直し、発展させていった結果、現在の認定医制度が確立するに至っております。本年に関してはHPにて更新しております。

大きな変更点としては、1) 2023年4月より認定医、指導医、臨床指導医すべての資格の症例審査資料が統一されました。顔面写真と口腔内写真の配置が変更となっています。1次審査写真記録簿において、模型写真の提出が必要となりました。2) 指導医更新の症例審査についても日本矯正歯科学会学術集会の演題申請にて受付、合わせて1症例ごとに抄録が必要となりました。

3) 2026年度より「経過治療時の写真」の提出が必須となります。4) 大会参加履歴・研修ポイントが会員情報より確認できるようになりました。ポイント累計通知書について、2024年の更新申請から会員情報から累計期間で抽出しPDFにしたものを印刷して提出することになります。

詳細はホームページに掲載しています。提出資料及びサンプルをHPに公開していますので、ご確認ください。

2022年度申請時から、認定医・指導医ともに自己選択症例に対して、「診療記録写に関する同意書」が必須となりました。患者様へのご周知と同意書のご準備をお願いいたします。同意書の書式については、HP上にアップしています。ダウンロードして使用ください。

注意点として、申請時の1次審査資料は差し替えできません。提出時に間違いがないように十分に確認の上、提出下さい。提出後、二次審査にトレースや重ね合わせを含めて記録簿等の誤りに気がついた時は、付箋等で修正箇所を明示ください。ただし、減点対象となります。

X線写真フィルム、口腔内写真の入れ間違いにも十分ご注意ください。

これらについて説明させていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。